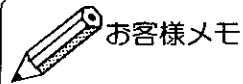


# 仕様

電源	交流100V、50/60Hz 共用	
電子レンジ	消費電力	990W (レンジ弱 450W相当)
	高周波出力	500W (レンジ強)、200W相当 (レンジ弱)
	発振周波数	2,450MHz
グリル	消費電力 1,250W (ヒーター 1,200W)	
オープン	消費電力 1,250W (ヒーター 1,200W)	
温度調節範囲	発酵、120~250℃	
外形寸法	幅 595×奥行 520×高さ 556mm	
加熱室有効寸法	幅 320×奥行 325×高さ 215mm	
ターンテーブル直径	305mm	
重量	約28kg (設置用付属部品含む)	



お客様メモ

購入店名 ★後日のために記入しておいてください。サービスを依頼される時お役に立ちます。

電話 (      -      -      )

ご購入年月日:      年      月      日



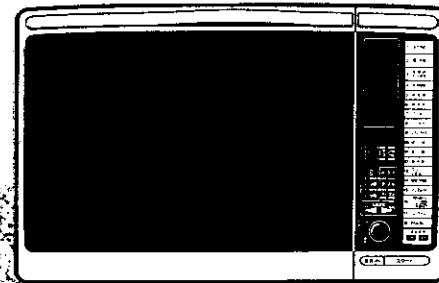
# 取扱説明書

## 日立ビルトインオープンレンジ (ウォールインタイプ)

# MRO-A95SK形

家庭用

このたびは日立ビルトインオープンレンジをお求めいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」と別冊の「ククレットガイド」をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、お読みになった後は、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。



センサーコントロール

## 目次

- 特長.....1
- 各部のなまえとはたらき.....2
- 付属品とその使いかた.....5
- 調理を始める前に.....6
- 据付けと準備.....9
- 容器について.....11
- 安全上特にお守りいただきたいこと.....13

### オートクッキング 15~22

- 電子レンジ料理
  - あたため、生からの調理、炊く・煮込料理 15
- 生解凍.....17
- グリル料理.....19
- オープン料理.....19

### 手動クッキング 23~32

- 電子レンジ.....23
- グリル.....25
- オープン.....27
- 発酵.....31
- ドライ.....31

### その他の使いかた 33~34

- ククレットスケールの使いかた.....33
- お知らせタイマーの使いかた.....33

- 使用上のご注意.....35
- お手入れ.....37
- 修理を依頼される前に.....39
- アフターサービスと保証.....40
- 仕様.....41

日立家電販売株式会社 日立熱器具株式会社

〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号 電話(03)502-2111

831654 111(S)

## オートクッキング

熱風チェンジコンベクション  
で回して、たくさん  
一度に2段調理



2つのセンサー(分量・温度)で幅広いメニューをオートクッキング

予熱のいらぬ オープン調理

センサーが加熱室の温度を調べ、マイコンが火加減をコントロールして上手に焼き上げます。

使用する付属品、調理プロセスをお知らせメニューガイド

●クイックベア加熱は熱風加熱と電子レンジ加熱の効率のよい組み合わせを、マイコンがコントロールする加熱方法です。

## 手動クッキング

(レンジ強)(レンジ弱)(グリル)(オープン)(ドライ)の、5つの調理指示キーの使い分けで幅広く利用できます。

●(オープン)はマイコンの働きで予熱なしのスピード調理です。

### 電子レンジ



(レンジ強) 電波で食品をスピーディーに加熱します。

(レンジ弱) 弱い電波でソフトに加熱します。卵料理、溶かしバターなどの湯せんに使います。(レンジ強)と組み合わせて、煮込料理などにも使います。

### グリル



強力熱風で焼き魚などをこんがり焼きます。

(レンジ強)と組み合わせて、グラタンなどを電波でスピード調理し、強力熱風でサツとこげ目をつけます。

### オープン



熱風で焼き上げます。イースト発酵もできます。

(レンジ強)と組み合わせて、焼き豚などがスピーディーに調理できます。

幅広い料理ができる **1台3役**

# 各部のなまえとはたらき

## 操作パネル

### 表示窓

(4ページ参照)

### 仕上がり微調節ツマミ

オートクッキング(酒・牛乳)の仕上がりを微調節するときに使います。(操作パネルの側面にあります。)



### ククレットスケールキー

食品の重さを知るときに使います。(33ページ参照)

### お知らせタイマーキー

セットした時間が経過すると、ブザーで知らせます。150分までセットできます。(33ページ参照)

### 時計セットキー

時計をセットするときに使います。タイマーツマミを使って割合の順にセットします。

## 手動クッキング操作部

### 手動クッキング調理指示キー

手動クッキングのとき、料理に合わせて(レンジ強)(レンジ弱)(グリル)(オープン)(ドライ)から選んで押します。

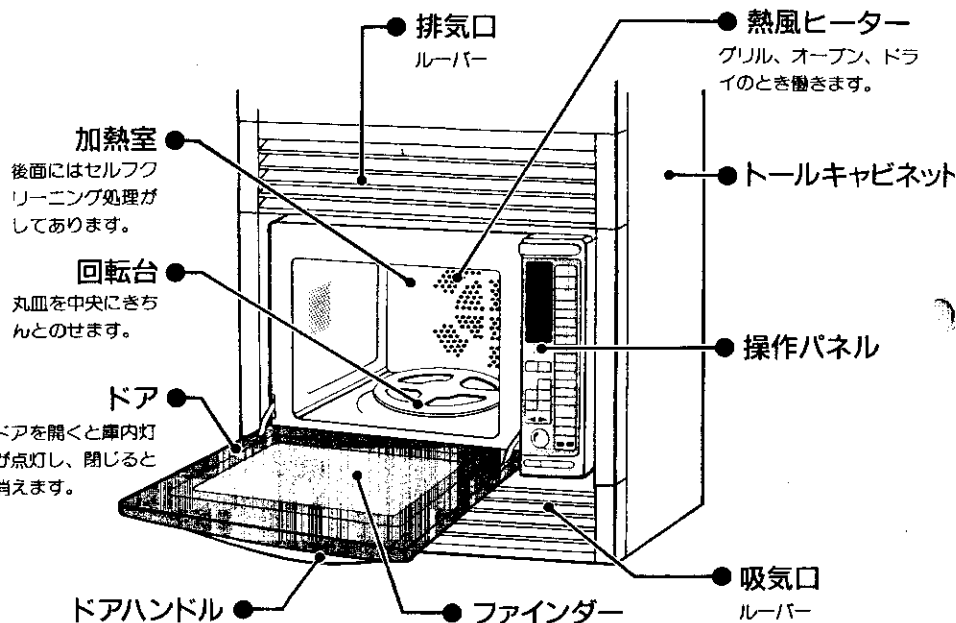
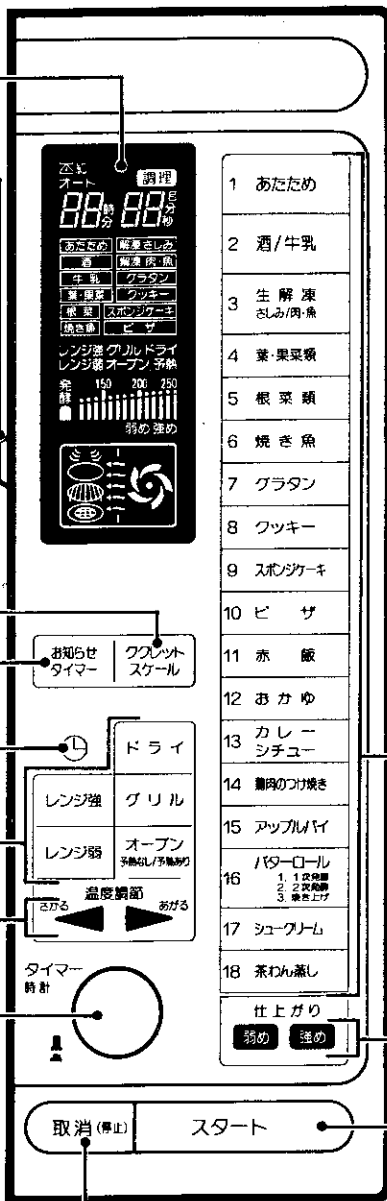
★オープンは1度押すと「予熱なし」2度押すと「予熱あり」になります。

### オープン温度調節キー

手動クッキングで、オープン料理の温度セットに使います。「あがる」「さがる」のキーを押して調節します。

### タイマーツマミ

手動クッキングで、加熱時間をセットするときに使います。



## オートクッキング操作部

### オートクッキングメニューキー

オートクッキングのとき、料理に合わせて押します。  
☐☐☐☐☐☐は、おいしく、はやく調理するクイックベア加熱です。

### 仕上がり調節キー

オートクッキングで、仕上がりを調節するときに押します。  
スタートボタンを押す前に調節します。

### スタートボタン

押すと庫内灯が点灯し、丸皿が回転して加熱が始まります。

### 取消ボタン

(8ページ参照)

図は日立MRO-A95SK形をトールキャビネットに組み込んだ状態を示します。

## 表示窓のはたらき

### 現在時刻の表示



時計として、現在時刻を表示します。(12時間計)  
※合わせかたは8ページを参照してください。

### 調理選択表示



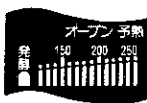
選択した加熱方法を表示します。  
●オートクッキングのとき  
〔オート〕〔加熱方法〕〔メニューキー番号〕〔メニュー名〕を表示します。  
●手動クッキングのとき  
〔レンジ強〕〔レンジ弱〕〔グリル〕〔オープン〕〔ドライ〕など  
選択した加熱方法を表示します。

### 加熱時間表示



セットした加熱時間を表示します。  
調理が進むにつれ、残り時間を刻々と表示します。

### オープン温度表示



オープン料理のとき加熱温度を表示します。  
※オープン(予熱あり)のときはスタートボタンを押すと  
加熱が始まり、温度が上がるにしたがって、刻々と赤  
色で加熱室の温度を表示します。

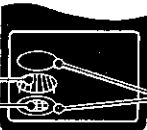
### 仕上がり調節表示



オートクッキングのとき、仕上がり調節キーを押すと  
「強め」「弱め」を表示します。

### 使用付属品表示

脚付き網  
解凍用網



オートクッキングのとき、メニューキーを押すと使用す  
る付属品を表示します。

### 加熱方法絵表示

加熱方法(電子レンジ、グリル、オープン、ドライ)を絵表示します。



電子レンジ



グリル



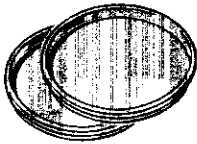
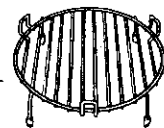
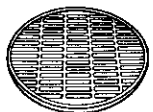
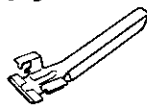

オープン/ドライ

### その他の表示 ▼次のときは、表示が点滅し異常を知らせます。

- 「オートクッキング」 $\text{[1]}\sim\text{[3]}$ のとき、加熱室が熱い場合はスタート後ブザーが鳴ってはスタート後ブザーが鳴って〔オート〕が点滅します。(16ページ参照)
- 「生解凍」のとき、分量が重すぎたり、軽すぎる場合はブザーが鳴って表示窓の表示(重いときはメニュー名、軽いときは丸皿と解凍用網)が点滅します。(18ページ参照)
- 「オートクッキング」のとき、分量センサーの「0点調節」がずれていると〔オート〕が点滅します。(6ページ参照)

# 付属品とその使いかた

○印は使用できます。  
×印は使用できません。

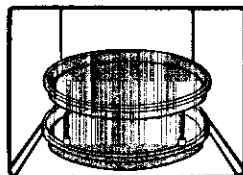
付属品の種類	<b>■丸皿(2枚)</b>  電子レンジにも使えるように作られたホーロー製の受皿です。回転台にのせて使います。*急冷しないでください。変形の原因になります。	<b>■脚付き網</b>  丸皿にのせて使います。脚を丸皿のふちにきちんとおさえてください。*ガス火で使わないでください。	<b>■解凍用網</b>  生ものの冷凍食品を解凍するとき、丸皿にのせて使います。*解凍以外には絶対に使わないでください。変形したり、溶けたりする場合があります。
	電子レンジ [オートクッキング] ①~⑤ ⑪~⑬ レンジ強 レンジ弱	○	○
グリル オープン ドライ グリルとレンジ強の併用 オープンとレンジ強の併用	○	○	×
<b>■取っ手</b>  丸皿、脚付き網の取り出しに使います。	<b>■ククレットガイド</b>  よくお読みになり、正しくお使いください。		

## 初めてお使いになるとき、加熱室と付属品を空焼きしてください。

丸皿(2枚)、脚付き網を加熱室に入れます。解凍用網は入れないでください。

- ① (オープン)の調理指示キーを1度押します
- ② (オープン温度調節キー)を押して250°Cに合わせます
- ③ (タイマーツマミ)を回して20分に合わせます
- ④ (スタートボタン)を押して空焼きします

■「ピッ、ピッ、…」と鳴って空焼きが終了します。



\*においや油汚れをとりのぞくことができます。

# 調理を始める前に

## 分量センサーの「0点調節」を行います

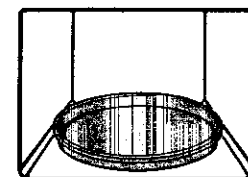
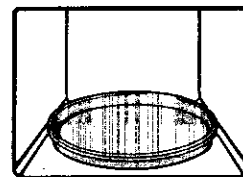
分量センサーを正しく働かせるために、ご使用前に必ず次の手順で「0点調節」を行ってください。

- 据付けのとき
- 差込プラグをコンセントから抜いたとき

- オートクッキングのメニューキーを押して、スタートボタンを押すまで表示窓の(オート)が点滅するとき

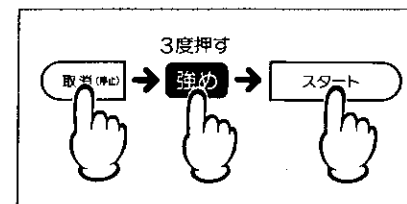
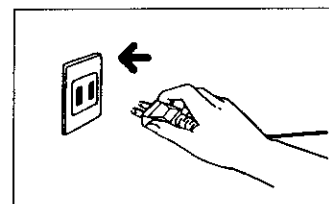
1 回転台に丸皿(1枚)だけをきちんとおさめます

1 回転台に丸皿(1枚)だけをきちんとおさめます



2 差込プラグをコンセントに差し込みます

2 差込プラグがコンセントに差し込んだままのときは次の順に押します



約3秒後、表示窓に (丸皿) が約1秒間表示され、「0点調節」が完了します。

■ドアは閉じていても、開いたままでも動作します。



ご注意と  
お願い

- ご使用にならないときは、回転台には丸皿だけをのせた状態にしておいてください。
- 万一停電し、再度電源が入ったとき自動的に「0点調節」をします。

付属品とその使いかた ■ 調理を始める前に ● 分量センサーの「0点調節」

# 調理を始める前に

## 操作の手順

### オートクッキング

メニューキーを押す

1 あらかじめ



スタートボタンを押す

スタート



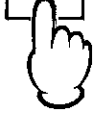
#### ■仕上がり調節のしかた

- 好みによって、「仕上がり調節キー」の(強め)または(弱め)を押します。
- メニューキー[2酒/牛乳]は、「仕上がり微調節ツマミ」で調節しておきますと、そのつど調節する必要がありません。

### 手動クッキング

調理指示キーを押す

レンジ強



オープン料理

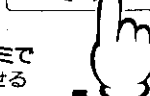
調理指示キーの(オープン)を押す

オープン

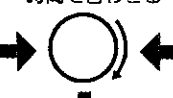


オープン温度調節キーで温度を合わせる

温度調節



タイマーツマミで時間を合わせる



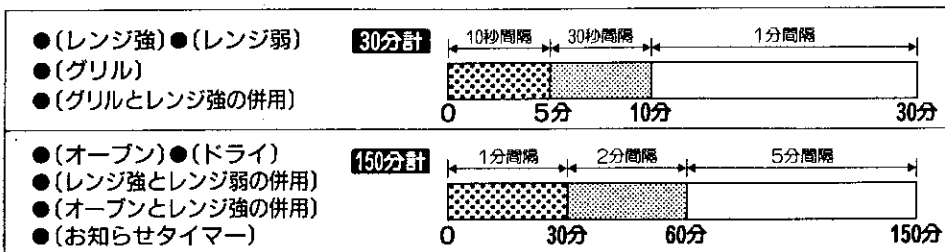
スタートボタンを押す

スタート



### 手動クッキングのときのタイマーの合わせかた

表示窓の表示を見ながら合わせてください。加熱方法によって、30分計と150分計に変わります。  
●時間表示が最大るとき、タイマーツマミを左に1~2回回しても表示が変わらない場合がありますが故障ではありません。



## 時計セットのしかた

例: 10時15分に合わせる場合

1 時計セットキーを押します



●上2ケタに数字が表示され、「時」が点滅します。

2 タイマーツマミを回し「時」を合わせます



●0時から11時まで、セットできます。

3 時計セットキーを押します



●「時」が点灯し、下2ケタにも数字が表示され、「分」が点滅します。

4 タイマーツマミを回し「分」を合わせます



5 時計セットキーを押します



●「分」が点灯し、時計が動き始めます。

■差込プラグを抜いたり、停電した場合、時計は取り消されます。

## 知っておいていただきたいこと

(オープン)料理のオートクッキングと手動クッキングの「予熱なし」のとき、残りの加熱時間の表示が途中で変わることがありますが故障ではありません。

●くり返し加熱による加熱室の初期温度の違いや、電源電圧の違いをマイコンが検知して、上手な仕上がりにするように加熱時間を自動調節します。

次の場合、ブザーがビープと4回鳴り、加熱しません。

- 電子レンジ、グリル、オープン(予熱なし)、ドライによる加熱のとき、丸皿をセットしないでスタートしたとき。
- オープン(予熱あり)の予熱のとき、丸皿をセットしてスタートしたとき。

取消ボタンののはたらき

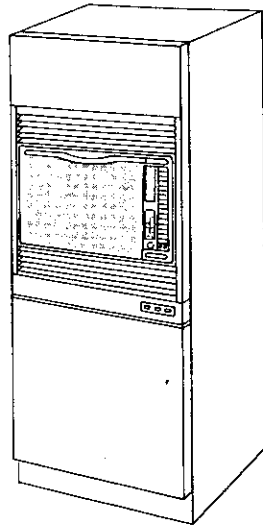
- 間違えて操作したとき、途中で加熱を停止したり、取り消すときに使います。
- 加熱中に1度押しと加熱を停止し、2度押しと取り消します。ただし、オートクッキング[1][2][4][5][11]~[13](レンジ強)と[レンジ弱]の併用では、1度押しと取り消しになります。

調理を始める前に ● 操作の手順 ● タイマーの合わせかた ● 時計セットのしかた ● 知っておいていただきたいこと

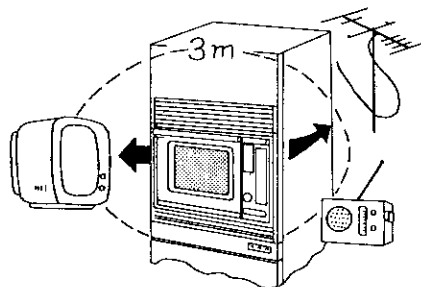
# 据付けと準備

## 据付け場所について

このオープンレンジは、600mm幅ツールキャビネット組込タイプ用です。組み込みできるツールキャビネットは別売りとなります。別売りとなる日立MRO-A95SK形のツールキャビネットへの取り付けは、専門の据付施行者が取り扱いますので、ツールキャビネット取扱店にご相談ください。

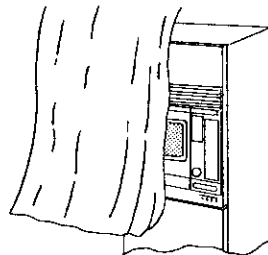


ラジオ、テレビおよびアンテナ線から3m以上離してください。



雑音や映像が乱れる原因になります。

排気口、吸気口の部分がフキンやその他のものでふさがれない場所に据付けてください。



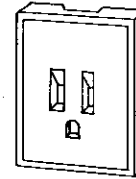
内部機構の冷却が不完全になり、故障の原因となるばかりでなく、排気口の近くのものなどが過熱し危険です。

■アースの取り付けは、お買い求めの販売店、または電気工事に依頼してください。  
■アース工事、漏電しゃ断器の設置は有料です。

## アースは必ず取り付けてください。

●万一の事故防止のため、必ずアースを取り付けてください。

■このオープンレンジは、アース線のついた接地形差込プラグが付いています。相手のコンセントは、アース工事を行った接地形コンセント (2P-15A、125V) をご使用ください。



### ご 注 意

ガス管、水道管、避雷針や電話のアース線への接続はやめてください。ガス管に接続すると爆発や引火の危険があります。また、水道管は硬質ビニール管のものが多くあり、完全なアースができません。

■次のような場所に据付ける場合は法律で第3種接地工事 (接地抵抗100Ω以下) をすることが義務づけられています。必ずアース工事をしてください。

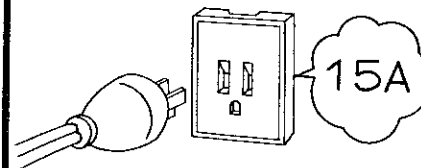
### 1. 湿気の多い場所

- 水蒸気が充満する場所
- 土間、コンクリート床
- 酒、しょうゆなどを醸造し、または貯蔵する場所

### 2. 水気のある場所 (この場合、漏電しゃ断器の取り付けも義務づけられています。)

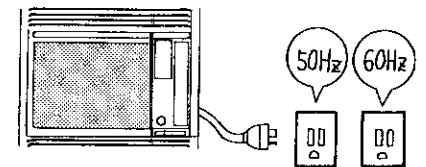
- 水を取り扱う土間、洗い場など水気がある場所
- 地下室など常に水滴が漏出したり、結露する場所

電源は必ず電流容量15A以上のコンセントをご使用ください。



コンセントはアース工事を行った接地形埋込コンセントをご使用ください。

50Hz・60Hzのどちらの電源周波数の地域でもそのままご使用できます。



# 容器について

○印は使用できます。×印は使用できません。  
(詳しくは「ククレットガイド」をご覧ください。)

(ご注意) ■金串、金属容器、竹串、楊枝、紙は料理によっては使えます。  
■耐熱容器でも高温になったものを急冷すると割れることがあります。

容器の種類	ガラス容器		陶磁器	
	耐熱容器	普通容器	耐熱容器	普通容器
電子レンジ (レンジ強・レンジ弱)	○	○ カットガラス、強化ガラス、クリスタルガラスは使えません。	○	○ ひび割れや傷があったり、金、銀粉や派手な色絵付のものは使えません。
グリル オープン ドライ	○	×	○	×
(グリルとレンジ強の併用) (オープンとレンジ強の併用)	○	×	○	×
説明	●パイロセラム、パイレックス、コレール、クックマスターなどの耐熱性の高いガラス容器はいずれの調理にも最適です。	●普通のガラスコップや哺乳びんは酒や牛乳のあたために使えます。	●いずれの調理にも最適です。	

プラスチック容器		金属容器		ラップ類	竹、木、藤、紙、ニス・うるし塗り容器など
ポリプロピレン製容器	その他の容器	なべ、金串、アルミホイルなど	ケーキ型、流し型		
○	○	○	○	○	○
×	×	×	×	×	×
×	×	○ 取っ手がプラスチックのもの、オープンやグリルでも使えます。	○	×	×
×	×	×	○	×	×
●家庭用品品質表示法の表示で、耐熱温度が120℃以上のもは、食品温度が100℃を超えない場合に使えます。	●スチロール製容器(カップ・ボールなど) ●ポリエチレン製容器(ボールなど) ●メラミン製容器(幼児食器、ボールなど) ●フェノール製容器(おわんなど) これらは電波を吸収して自己発熱しやすいものや、熱に弱いものです。	●電波を通さないので電子レンジでは使えません。 ●金串、アルミホイルは料理によって部分的に使えます。 ●オープンやグリルでもレンジ強と併用する場合は使えません。	●開口が広いケーキ型や流し型は、レンジ強併用の場合も使えます。	●耐熱温度が120℃以上のもは、食品の温度が100℃を超えない場合に使えます。	●竹・藤(かご、ざるなど)、紙(カップ、皿など)は加熱しすぎると、こげることがあります。 ●ニス塗り(おしぼり台)、うるし塗り(おわんなど)は塗料がはがれることがあります。

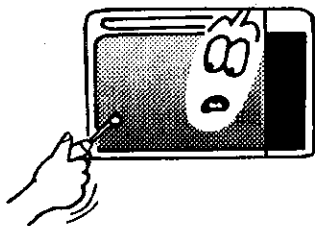


# 安全上 特にお守りいただきたいこと

★安全にお使いいただくために、次のことをお守りください。

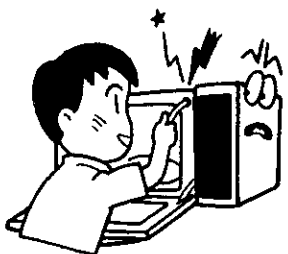
キャビネットは絶対にあけないでください。

内部には高圧配線がしてあり危険です。



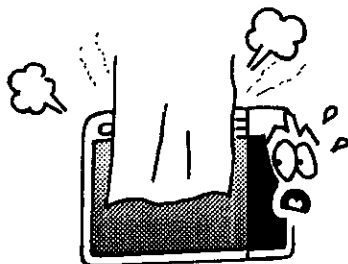
安全スイッチの穴、排気口、吸気口、加熱室の小穴などに物を差し込まないでください。

スイッチや内部部品の故障になるばかりでなく、感電等の危険を生じることがあります。



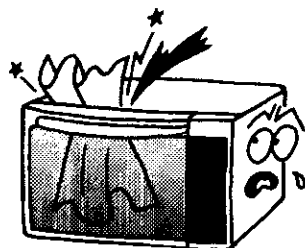
キャビネットの排気口、吸気口をふさいだりしないでください。

内部機構の冷却が不完全になり故障の原因になるばかりでなく、上に置いたものなどが過熱し危険です。



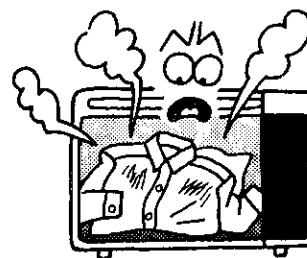
ドアに物をはさんだ状態で使用しないでください。

電波もれの原因になり危険です。



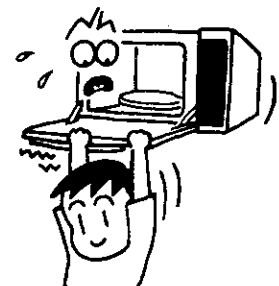
調理以外の目的に使用しないでください。

衣類の乾燥などに使用しますと発煙や発火の原因になります。



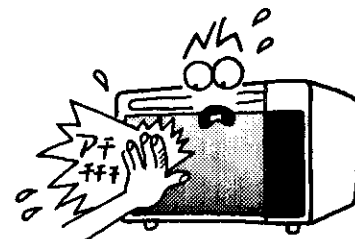
ドアにぶらさがらないでください。

ドアの密着が悪くなり、電波もれの原因になります。また、重みて本体が倒れると危険です。



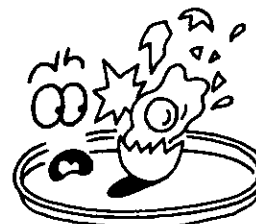
オープン・グリルの調理中や直後はやけどをしないようにご注意ください。

加熱室やドアが熱くなっています。



ゆで卵は絶対に作ったり、あたためたりしないでください。

電子レンジは食品の内側と外側をほとんど同時に加熱しますので破裂して危険です。目玉焼きのあたためもしないでください。



# オートクッキング

メニューキー番号

1 2 4 5 11~13

## 電子レンジ料理

あたため 1 あたため 2 酒/牛乳 (1度押しは酒、2度押しは牛乳)

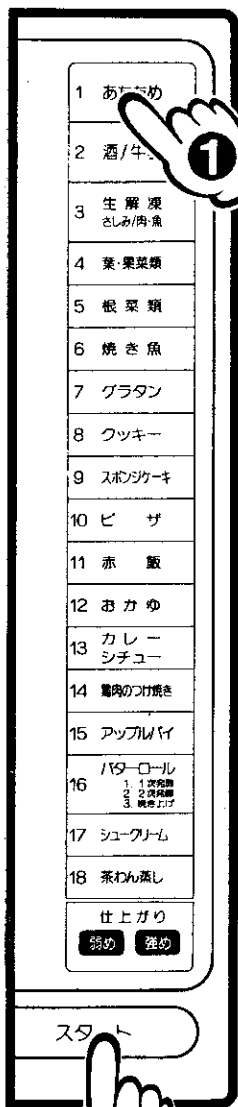
生からの調理 4 葉・果菜類 5 根菜類

炊く・煮込料理 11 赤飯 12 おかゆ 13 カレー・シチュー

●付属の丸皿、脚付き網を  
使います。



スタートボタンを押したあと  
「オート」の表示が点滅した場合  
加熱室を冷却してから  
ご使用ください。

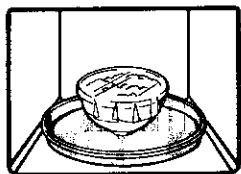


■操作の手順

■表示窓の表示例

### 1 食品を入れます

■食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くくと回転のさまたげになります。



### 2 1 メニューキーを押します

■仕上がり調節キーは、好みによって「強め」または「弱め」を押してください。  
■「2酒/牛乳」は「仕上がり微調節つまみ」を使って仕上がり温度の微調節ができます。  
(加熱が始まると調節できません。)



### 2 2 スタートボタンを押します

庫内灯が点灯し、丸皿が回転して加熱が始まります。  
●途中で、残り時間を表示します。  
[ただし、メニューキー2と1、4の「弱め」の場合は表示しません。]  
■残り時間の表示をしているとき以外はドアをあけないでください。  
加熱が取り消されます。



ピッピッ・  
と鳴ったら食品を取り出します

表示が「0」になり、加熱が  
終わります。



## 調理上のご注意

加熱室が熱い場合、オートクッキング④⑤で鶏肉の酒蒸しなど容器を使う料理は、加熱しすぎになりますので加熱室がさめてからご使用ください。

丸皿が熱い場合は、冷却してご使用ください。  
煮込料理や炊飯を行った直後は、丸皿が熱くなっていますので、正常に動作しないことがあります。

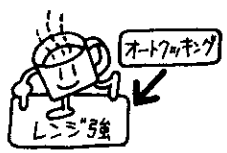
食品の量は極端すぎないようにしてください。  
食品の量が多すぎたり、少なすぎたりすると上手に仕上がらないことがあります。「ククレットガイド」11ページを参照してください。

オートクッキング④⑤で葉・果菜類や根菜類を調理する場合、容器を使いますと加熱しすぎになりますので使わないでください。

お酒や牛乳のあたためは、容器に八分目まで(150cc以上)入れてください。紙容器は使わないでください。  
分量が少ないときや、容器の形状によって熱くなる場合があります。



お酒や牛乳の仕上がり温度が低かった場合は、(レンジ強)で加熱してください。  
オートクッキングで追加加熱すると、熱くなりすぎる場合があります。



【オープン】(グリル)使用後にオートクッキング④⑤を使用しますと、ピッピッピッと鳴り「オート」表示が点滅し、加熱されません。  
この場合は、次の手順で冷却してください。

1 メニューキー(11~13)の1つを押します  
■食品を取り出し、丸皿だけにしてください。



2 スタートボタンを押します  
オートが点滅しファンが回転して、加熱室の冷却を行います。  
■庫内灯は点灯しますが、加熱はされません。



ピッピッ・と鳴ったら冷却が  
終わります  
■10~30分冷却すると表示が「0」になり、冷却が完了します。



■冷却中はドアをあけたり、取消ボタンを押したりしないでください。  
冷却を中断しますと、冷却が不十分でも表示が点滅しなくなり、オートクッキング④⑤は正常に動作しません。

■冷却を中断した場合や、冷却を行わない場合は、加熱室が十分さめてから(約1時間)ご使用ください。  
さめない状態で使用される場合は、手動クッキング(23ページ)をご覧ください。

オートクッキング ● 電子レンジ料理

# オートクッキング 3 メニューキー番号

## 3 生解凍 (1度押しは さしみ、2度押しは 肉・魚)

●付属の丸皿、解凍用網をします。  
汁受皿は使わないでください。皿の重量がプラスされ解凍しすぎになります。



解凍用網は丸皿にのせて使います。

1 あたため

2 酒/牛乳

3 生解凍 ①

4 野菜類

5 根菜類

6 焼き魚

7 グラタン

8 クッキー

9 スポジケーキ

10 ピザ

11 赤飯

12 おかゆ

13 カレーシチュー

14 鶏肉のつゆ焼き

15 アップルパイ

16 パンロール  
1. 1次加熱  
2. 2次加熱  
3. 焼き上げ

17 シュークリーム

18 茶わん蒸し

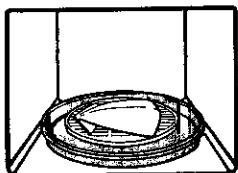
仕上げ  
弱め 強め

スタート ②

■操作の手順

■表示窓の表示例

**● 食品を入れます**

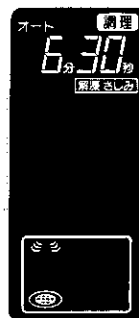


**① メニューキーを押します**

■仕上がり調節キーは、好みによって[強め]または[弱め]を押してください。



**② スタートボタンを押します**



**ピッピッ** と鳴ったら食品を取り出します

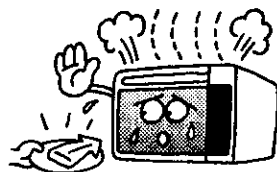
表示が"0"になり、加熱が終了します。



調理上の注意

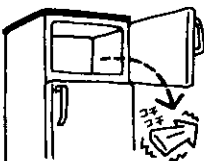
■加熱室が熱いときは、冷却してからご使用ください。

[オープン][グリル]使用後、加熱室が熱くなっているときは、さめるまで待ってから使ってください。



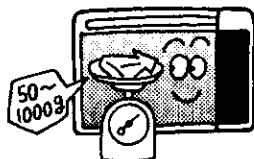
■冷凍食品は、コチコチに凍っているものを。

冷凍食品は冷凍室から出したので、コチコチに凍っているものをお使いください。



■食品の量は、50～1000gまでが適量です。

食品が重すぎたり、軽すぎる場合は、「ピッピッピッ」と鳴り、表示窓の表示(重いときメニュー名、軽いとき丸皿と解凍用網)が点滅し解凍されません。



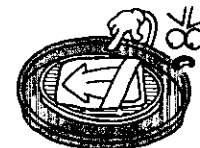
■必ず解凍用網をご使用ください。

付属の丸皿に解凍用網をのせ、その上に冷凍食品をのせます。



■包装をはずした状態で解凍してください。

ラップや袋に包まれていると、うまく解凍されません。



オートクッキング ● 生解凍

## グリル料理

6 焼き魚

7 グラタン

14 鶏肉のつけ焼き

●付属の丸皿、脚付き網を  
使います。



- ⑥ 焼き魚
- ⑦ グラタン(4個以上)
- ⑭ 鶏肉のつけ焼き

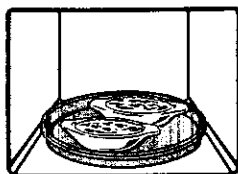


- ⑦ グラタン(3個以下)

■操作の手順

### ●食品を入れます

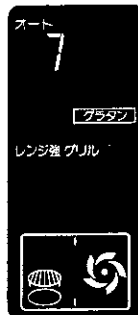
■食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くくと回転のさまたげに  
なります。



■表示窓の表示例

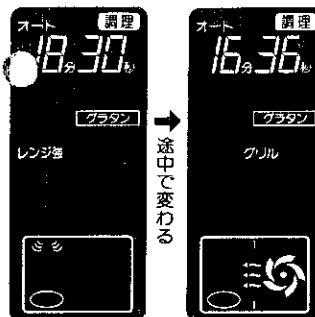
### 1 メニューキーを 押します

7 グラタン



### 2 スタートボタンを 押します

スタート



ピッピッ

と鳴ったら食品を  
取り出します

表示が"0"になり、加熱が  
終了します。



### 調理上のご注意

- 個別グラタン皿は、1個あたり  
200~350gのものをご使用くだ  
さい。アルミの皿は使えません。  
4人分を一度に料理する場合は  
500~800gの容器をお使いくだ  
さい。
- 加熱中コトコトと断続音がしま  
すが故障ではありません。
- 焼き魚や鶏肉のつけ焼きに汁受  
け皿を使わないでください。  
皿の重量がプラスされ、加熱し  
すぎになります。

## オープン料理

8 クッキー

9 スポンジケーキ

10 ピザ

15 アップルパイ

17 シュークリーム

18 茶わん蒸し

●付属の丸皿、脚付き網を  
使います。

⑩⑪⑫では(レンジ強)を併用  
しますので丸皿を2段でセット  
しては使用できません。  
スパーク(火花)がでます。



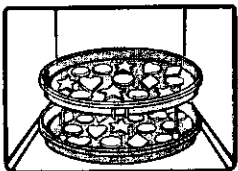
1段調理

2段調理

■操作の手順

### ●食品を入れます

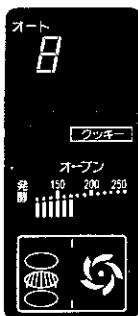
■食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くくと回転のさまたげに  
なります。



■表示窓の表示例

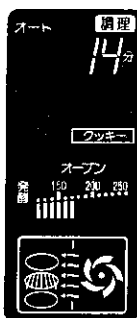
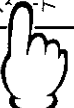
### 1 メニューキーを 押します

8 クッキー



### 2 スタートボタンを 押します

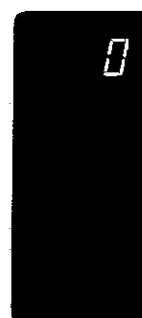
スタート



ピッピッ

と鳴ったら食品を  
取り出します

表示が"0"になり、加熱が  
終了します。



### 調理上のご注意

- 食品の量は極端すぎないように  
してください。  
食品の量が多すぎたり、少な  
すぎたりすると上手にできあがり  
ません。
- 「ククレットガイド」78~109ペ  
ージを参照して適量で調理して  
ください。

# オートクッキング

メニューキー番号  
**16**

## オープン料理 16 バターロール

●付属の丸皿、脚付き網を  
使います。



1段調理

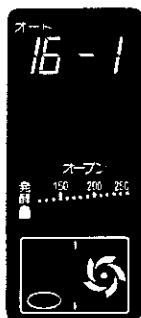


2段調理

### 一次発酵

■操作の手順

**1** 食品を入れ  
メニューキーを**1度**  
押します



■表示窓の表示例

**2** スタートボタンを  
押します



**ピッピッ...**  
と鳴ったら食品を  
取り出します



### 二次発酵

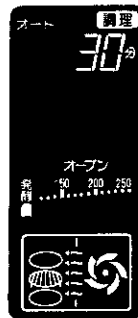
■操作の手順

**1** 食品を入れ  
メニューキーを**2度**  
押します



■表示窓の表示例

**2** スタートボタンを  
押します



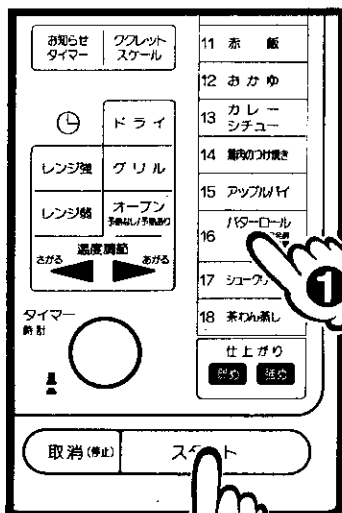
**ピッピッ...**  
と鳴ったら食品を  
取り出します



### 調理上のご注意

●発酵するとき[グリル][オープン]使用後で  
加熱室が熱くなっている場合は、さめるま  
で待ってから使ってください。

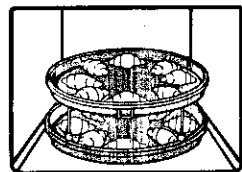
オートクッキング●オープン料理



### 焼き上げ

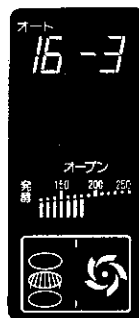
■操作の手順

**●** 食品を入れます

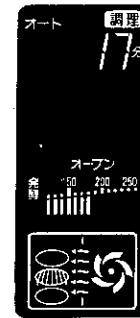


■表示窓の表示例

**1** メニューキーを**3度**  
押します



**2** スタートボタンを  
押します



**ピッピッ...** と鳴ったら  
食品を取り出します

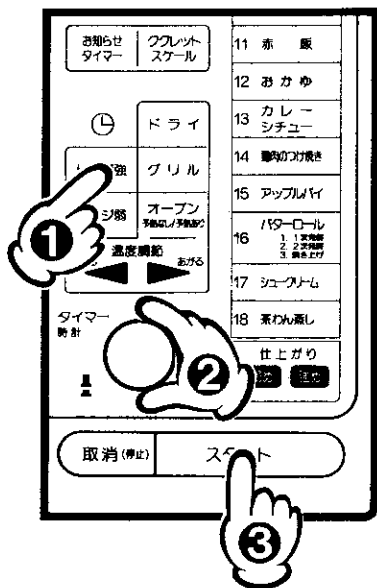
■できあがったら、すぐ取り出します。  
余熱で必要以上にこげてしまうことが  
あります。



# 手動クッキング 電子レンジ

レンジ強    レンジ弱    (レンジ強)と(レンジ弱)の併用

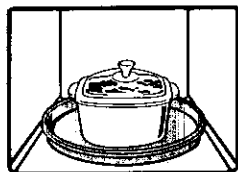
●付属の丸皿、脚付き網を使います



■操作の手順

## 1 食品を入れます

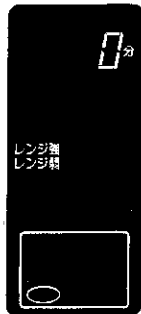
■食品は丸皿の上に置いてください。はみ出して置くくと回転のさまたげになります。



■表示窓の表示例

## 2 メニューに適した調理指示キーを押します

●(レンジ強)と(レンジ弱)を併用する場合は、両方の調理指示キーを押します。  
■菓ごもり類などを(レンジ強)で加熱すると破裂します。



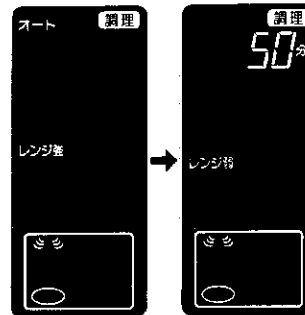
## 3 タイマーツマミで時間を合わせます

●(レンジ強)と(レンジ弱)を併用する場合は、(レンジ強)での加熱時間はセンサーが自動調節しますので(レンジ弱)で煮込む時間だけを合わせます。



## 3 スタートボタンを押します

■(レンジ弱)の調理中は断続動作音がしますが、異常ではありません。



(レンジ強)と(レンジ弱)を併用の場合は途中で変わる

ピッピッ・・・  
と鳴ったら食品を取り出します

表示が"0"になり、加熱が終了します。



手動クッキング電子レンジ

## 加熱時間の決めかた

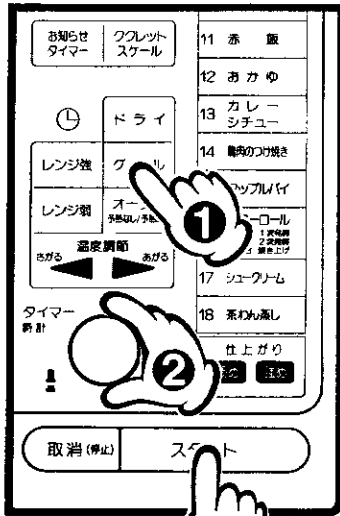
加熱時間は食品の種類、分量、温度などによって、また同じ分量でも含水率の違いにより、異なる場合があります。

▶詳しくは「ククレットガイド」12ページをご覧ください。

# 手動クッキング グリル

## グリル (グリル)と(レンジ強)の併用

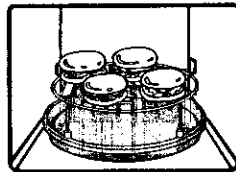
●付属の丸皿、脚付き網を使います。



### ■操作の手順

#### ● 食品を入れます

■食品は脚付き網の上に置いてください。  
はみ出して置くごと回転のさまたげになります。



### ■表示窓の表示例

#### ① (グリル)の調理指示キーを押します

●(レンジ強)を併用する場合は、(レンジ強)の調理指示キーも押します。



#### ② タイマーツマミで時間を合わせます

●(レンジ強)を併用する場合は、(レンジ強)と(グリル)の合計時間をセットします。

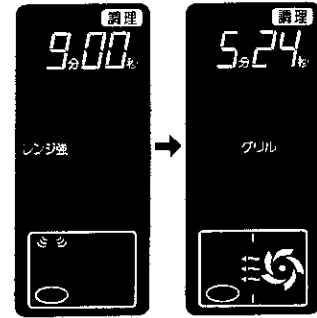


#### ③ スタートボタンを押します

と鳴ったら食品を取り出します

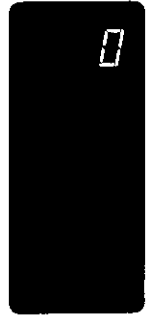
表示が"0"になり、加熱が終了します。

(レンジ強)を併用の場合は途中で変わる



ピッピッ...

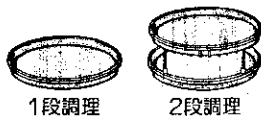
表示が"0"になり、加熱が終了します。



# 手動クッキング オープン(予熱なし)

## オープン (オープン)と(レンジ強)の併用

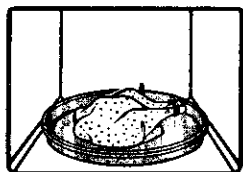
- 付属の丸皿、脚付き網を使います。  
〔レンジ強〕併用のときは、丸皿を2段でセットしては使用できません。  
スパーク(火花)がでます。



■操作の手順

### ● 食品を入れます

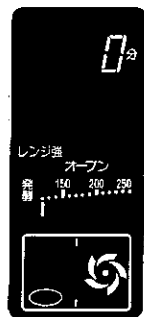
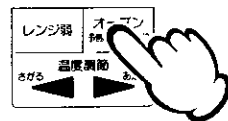
- 食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くくと回転のさまたげになります。



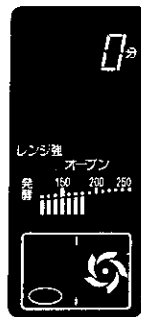
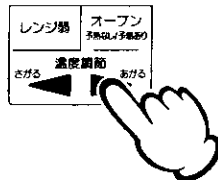
■表示窓の表示例

### 1 (オープン)の調理指示キーを押します

- 〔レンジ強〕を併用する場合は、〔レンジ強〕の調理指示キーも押します。

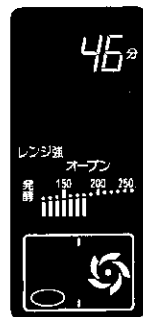


### 2 オープン温度調節キーで温度を合わせます



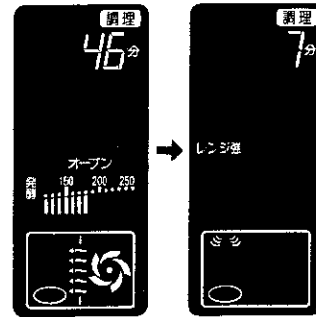
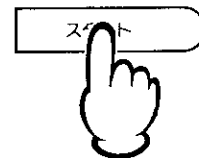
### 3 タイマーツマミで時間を合わせます

- 〔レンジ強〕を併用する場合は、〔レンジ強〕と〔オープン〕の合計時間をセットします。



### 4 スタートボタンを押します

- 加熱中は温度は変えられますが、時間は変えられません。



(レンジ強)を併用の場合は途中で変わる

### ピッピッ・・・ と鳴ったら食品を取り出します

- 表示が"0"になり、加熱が終了します。
- できあがったらすぐ取り出します。余熱で必要以上にこげてしまうことがあります。



### 調理上のご注意



予熱なし〔オープン〕料理は、ククレットガイドに記載してあるメニューを作るときに使います。

- ククレットガイド以外の料理を行う場合は、予熱あり〔オープン〕を使います。



# 手動クッキング オープン(予熱あり)

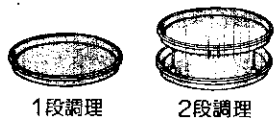
## オープン (オープン)と(レンジ強)の併用



追加加熱などで予熱が不要なとき ■(オープン)の調理指示キーを1度押します。予熱の表示が消え、予熱なしの状態になります。

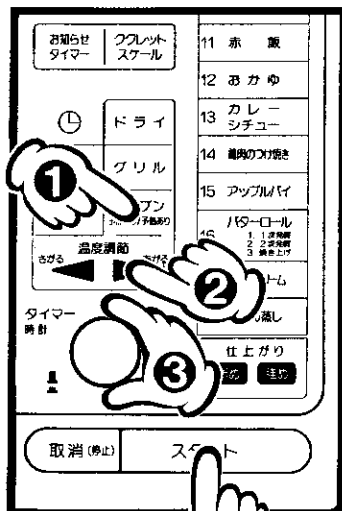
加熱中に温度を変えたいとき ■オープン温度調節キーで温度を変えることができます。

●付属の丸皿、脚付き網をします。  
(レンジ強)併用のときは、丸皿を2段でセットしては使用できません。  
スパーク(火花)がでます



1段調理

2段調理

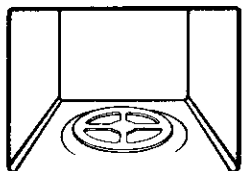


■操作の手順

■表示窓の表示例

### 予熱をします

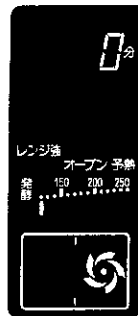
(続けて調理するときも)予熱をします。



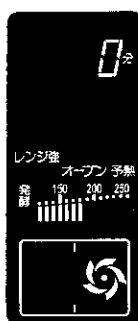
回転台だけにします。

### 1 (オープン)の調理指示キーを2度押します

●(レンジ強)を併用する場合は、(レンジ強)の調理指示キーも押します。

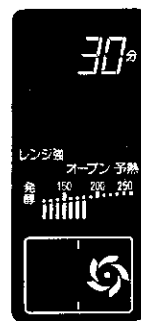


### 2 オープン温度調節キーで温度を合わせます



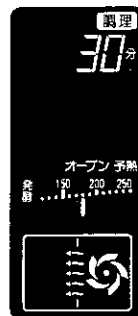
### 3 タイマーツマミで時間を合わせます

●(レンジ強)を併用する場合は、(レンジ強)と(オープン)の合計時間をセットします。



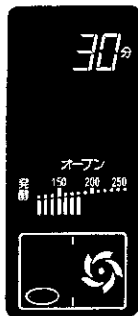
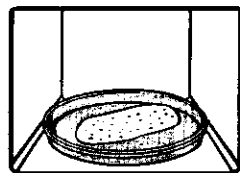
### 4 スタートボタンを押します

庫内灯が点灯し、回転台が回転して予熱が始まります。  
■セットした温度になるか、15分経過すると「ピッピッピッ」とブザーが鳴り予熱が終了します。

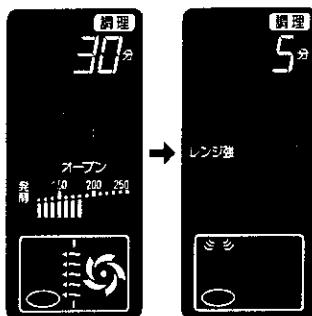


### 予熱が終わったらすぐ食品を入れます

■予熱が完了してそのままにしておくと、2分間予熱を継続した後、セットした時間加熱し電源が切れます。



### 5 スタートボタンを押します



(レンジ強)を併用の場合は途中で変わる

### ピッピッ... と鳴ったら食品を取り出します

表示が「0」になり、加熱が終了します。

■できあがったら、すぐ取り出します。余熱で必要以上にこけてしまうことがあります。



### ご注意

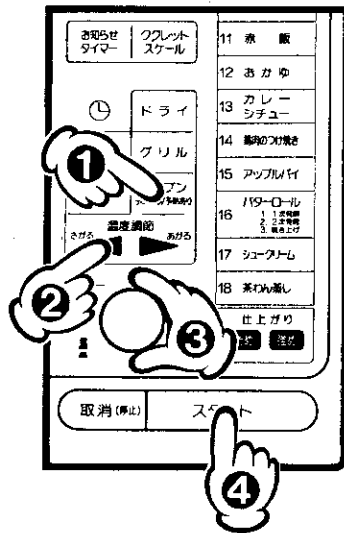
(オープン)の調理指示キーを2度押しても「予熱」にならないとき

(オープン)の調理指示キーを1度押し、オープン温度調節キーで温度を合わせ、もう1度(オープン)の調理指示キーを押します。「予熱」が表示され、予熱ありの状態になります。

手動クッキングオープン(予熱あり)

# 手動クッキング 発酵

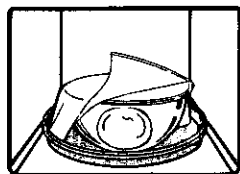
●付属の丸皿、  
脚付き網をします。



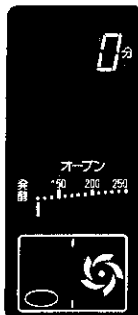
■操作の手順

## ● 食品を入れます

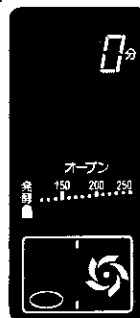
■食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くと同転のさまたげになります。



## ① (オープン)の調理指示キーを押します



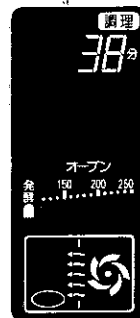
## ② オープン温度調節キーを押して(発酵)に合わせます



## ③ タイマーツマミで時間を合わせます



## ④ スタートボタンを押します



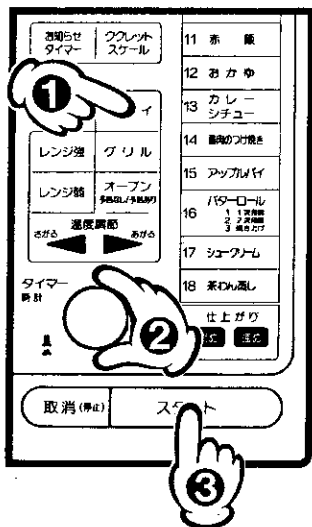
ピッピッ

と鳴ったら食品を取り出します  
表示が"0"になり、発酵が終了します。



# 手動クッキング ドライ

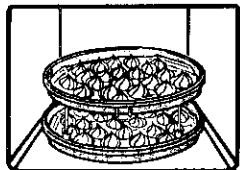
●付属の丸皿、  
脚付き網をします。



■操作の手順

## ● 食品を入れます

■食品は丸皿の上に置いてください。  
はみ出して置くと同転のさまたげになります。



## ① (ドライ)の調理指示キーを押します



## ② タイマーツマミで時間を合わせます



## ③ スタートボタンを押します



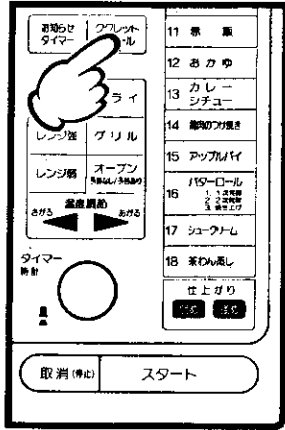
ピッピッ

と鳴ったら食品を取り出します  
表示が"0"になり、加熱が終了します。



# ククレットスケールの使いかた

- 食品のおおよその重量を5g単位で表示します。
- お料理やお菓子などの材料の重さを知りたいときにお使いください。

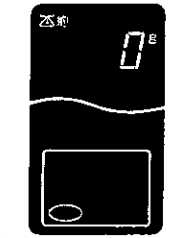
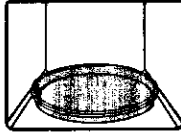


## 材料を直接丸皿にのせて使うとき

### 操作の手順

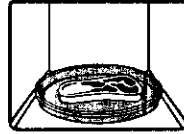
- 丸皿をセットし物をのせないで〔ククレットスケール〕キーを押します

●表示が0gにならないときは、〔ククレットスケール〕キーを再度押します。



表示 0gと丸皿を表示

- 料理材料を丸皿の中央にのせます

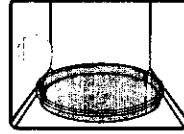


材料の重量を表示

## 容器に材料を入れて使うとき

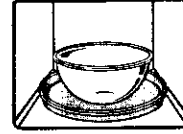
- 丸皿をセットし物をのせないで〔ククレットスケール〕キーを押します

●表示が0gにならないときは、〔ククレットスケール〕キーを再度押します。



表示 0gと丸皿を表示

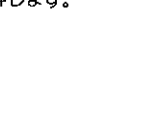
- 容器を丸皿の中央にのせます



容器の重量を表示

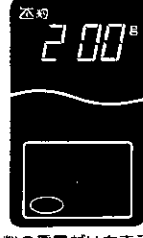
- 容器をのせたまま〔ククレットスケール〕キーを押します

●表示が0gにならないときは、〔ククレットスケール〕キーを再度押します。



表示 0gを表示

- 料理材料を容器に入れます



材料の重量だけを表示

## ククレットスケールの使いかた / お知らせタイマーの使いかた

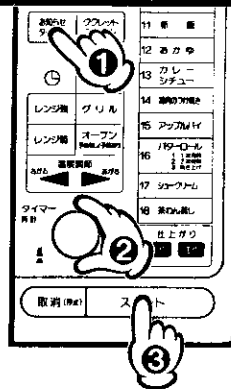


### 使用上のご注意

- 品物の売買、取引やおおよその重さを証明する場合には使わないでください。
- 丸皿をセットしないで〔ククレットスケール〕キーを押すと“表示----g”が表示され“0”が点滅します。
- 最大重量は約1500gです。約1500g以上の場合には“表示----g”が表示されます。
- 容器に材料を入れて使うときの容器の重量は約1000g以下のものをお使いください。約1000g以上のときは〔ククレットスケール〕キーを押したとき“表示----g”と“0”が表示されます。
- 使用中“0”表示が点滅する場合は、丸皿だけをセットし、再度〔ククレットスケール〕キーを押してください。
- 使うときは、強い振動を与えないようにしてください。
- 加熱室温度が高いときは、ドアをあけて温度を下げてからお使いください。

## お知らせタイマーの使いかた

- セット時間が経過するとブザーが鳴ってお知らせします。



- 〔お知らせタイマー〕キーを押します



タイマーツマミの位置の時間を表示

- タイマーツマミで時間を設定します



- スタートボタンを押します



1分経過することに残り時間を表示

時間がきたらビッピッと鳴ってお知らせします

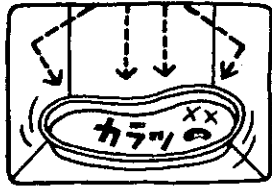


※ドアの開閉に関係なく働きます。

# 使用上のご注意

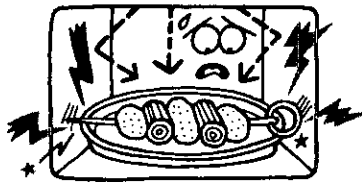


電子レンジの空焼きはしないでください。



ドア、丸皿および回転台が過熱したり、電子レンジの重要な部分であるマグネトロンの寿命を縮め、故障の原因になります。

金属の調理道具やアルミホイルを使うときは、加熱室内壁、ファインダ、丸皿、脚付き網に触れないようにしてください。



スパーク(火花)が飛びガラスが割れたり、丸皿が損傷することがあります。

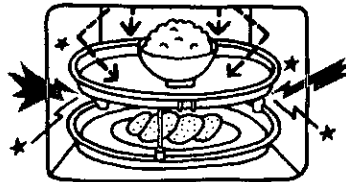
食品を加熱しすぎないでください。



少量の食品を加熱しすぎるとこげたり、もえたりすることがあります。  
また、お酒や牛乳などをあたためすぎると中から吹きこぼれて、やけどをすることがあります。

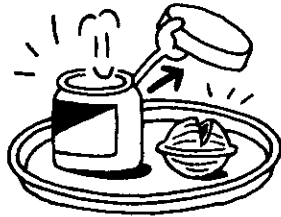
## 使用上のご注意

電子レンジの2段調理はしないでください。



丸皿と脚付き網との間でスパーク(火花)が発生し、損傷することがあります。

ビン類など密封された食品は栓や封をとり、殻のある食品には割れめを入れてください。



破裂することがあり危険です。

レトルト食品は移しかえてから加熱してください。

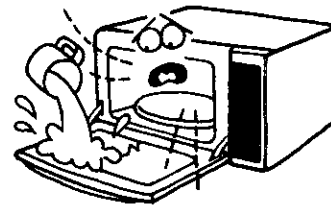


レトルト食品(アルミで包装されている食品)の袋は電波を反射するので、加熱できません。容器に移しかえてから、加熱してください。



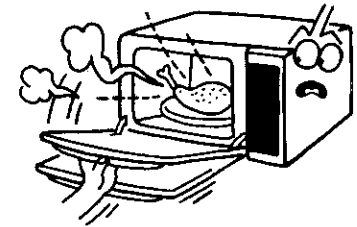
## 使用上のご注意

熱くなったドアの内側のガラスに水をかけないでください。



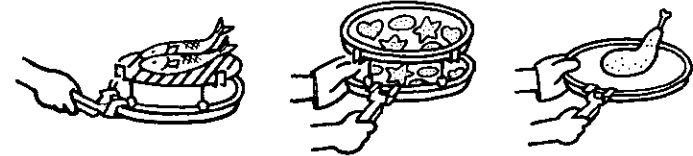
ガラスが割れることがあります。割れた状態では絶対に使用しないでください。

加熱中、ドアの開閉はしないでください。



加熱室の温度が下がり、上手に仕上がらないことがあります。

食品を取り出すときは取っ手をご使用ください。  
重い食品を取り出すときは、取っ手の他にオープン用手袋や乾いたふきんなどを用いてください。



- 加熱中、加熱室が熱で膨張する音がりますが、異常ではありません。
- 丸皿はご使用中、熱膨張により多少そります。

## セルフクリーニングについて

加熱室の後面には、セルフクリーニング処理がしてあります。  
加熱中に飛び散った油污は、熱と空気により、炭酸ガスと水に分解されます。  
※電子レンジ調理ではセルフクリーニング効果はありません。

### セルフクリーニング効果を長持ちさせるために

- 表面が油でひどくおおわれると、汚れが分解しにくくなりますので、油分の多い料理は連続して(4~5回)調理しないでください。
- セルフクリーニング処理面はオープンクリーナーや中性洗剤を使わないでください。
- タワシなどかたいものでこすらないでください。

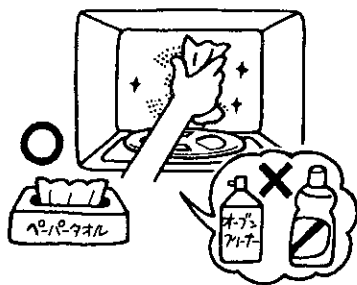
使用上のご注意

# お手入れ

お手入れはすぐにこまめにがポイントです。

★セルフクリーニング以外のお手入れは、差込プラグを抜き、本体がさめてから行ってください。

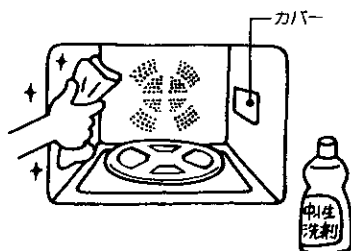
## ■加熱室(後面)



汚れがひどいときは、表面の油滴をペーパータオルなどでふきとり、オープン250°Cで30分程度空焼きしますとセルフクリーニングされます。

- 油の成分の一部が燃えカスとなり残ることがありますので乾いた布でふきとってください。
- セルフクリーニング中、排気口から煙がでますが異常ではありません。

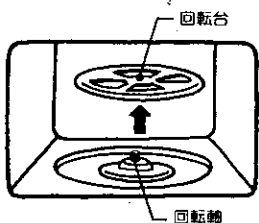
## ■加熱室(上面、側面、ドア内側)



調理後は、そのつど早めに汚れや食品カスをふきとってください。  
油汚れは中性洗剤をつけた布でふきとります。

- そのまましておきますと、汚れがとれにくくなりいつまでも食品のにおいが残るとともに、さびや腐食の原因になります。  
また、食品カスに電波が集中し、スパーク(火花)が出たり、側面のカバーがこげることがあります。
- 側面のカバーの汚れがひどく、汚れがとれない場合には、販売店にご相談のうえ、側面のカバーを取りかえてください。

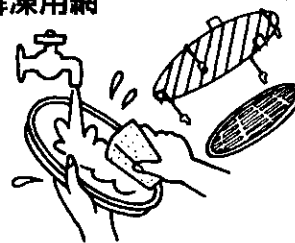
## ■加熱室(底面)、回転台



底面のお手入れは、回転台を両手で持ち上げて取りはずしてから行ってください。  
油汚れは中性洗剤をつけた布でふきとります。  
回転台は、食品カスや油がついたときは中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落とし水洗いしてください。

- 回転台に食品カスがついたままにしておくと電波が集中し、スパーク(火花)が出ることがあります。
- 回転軸部に食品カスなどが入らないようにしてください。
- 回転台は、お手入れするとき以外は回転軸にはめこんでおいてください。

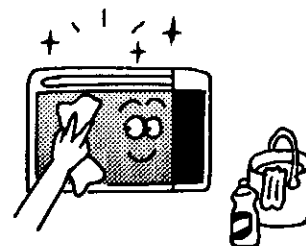
## ■丸皿 ■脚付き網 ■解凍用網



油や食品カスが付着したときは、中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落として水洗いし、水気をふきとります。

- そのまましておきますと部分的に加熱されて破損したり、腐食の原因になります。

## ■外側



やわらかい布でふきとります。

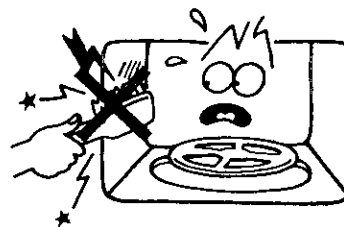
汚れがひどいときは中性洗剤をつけた布でふきとり、その後必ず、かたくしぼったぬれ布きんで、洗剤をよくふきとってください。

## ご注意

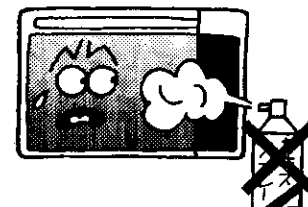
加熱室や付属品を金属ブラシや鋭利なもので、こすったりしないでください。

- 化学そうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

パネル、ドアなどの表面を、オーブンクリーナーやスプレーのガラスみがきなどでふかないでください。



表面を傷つけます。



文字がうすれたり、つやがなくなったり腐食の原因になります。

# 修理を依頼される前に

★修理を依頼される前に、つぎのことを点検してください。

症 状		点 検
各機能共通	動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●差込プラグが抜けていませんか。</li> <li>●配電盤のヒューズ、またはブレーカーが切れていませんか。</li> <li>●ドアはきちんとしまっていますか。</li> <li>●差込プラグを抜いて、差し込みなおしても正常になりませんか。</li> </ul>
	料理のできぐあいが悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●調理の手順、ラップのかけかた、食品の量、付属品、容器の使いかたなどは正しいですか。(ククレットガイドで、もう一度ご確認ください。)</li> <li>●分量センサーの「0点調節」をされましたか。(6ページ参照)</li> <li>●壁と近づきすぎていませんか。(9ページ参照)</li> </ul>
電子レンジ	スパーク(火花)がでる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●丸皿と脚付き網など誤って使用していませんか。</li> <li>●加熱室壁などに金属製の調理道具が触れていませんか。</li> <li>●回転台などに食品カスがついていませんか。</li> </ul>
オートクッキング	スタートボタンを押すまで(オート)表示のみが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分量センサーの「0点調節」をやりなおしてください。(6ページ参照)</li> </ul>
	11～13でスタートボタンを押すと、他の表示が消え、(オート)が点滅する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●加熱室が熱い状態です。冷却してからご使用ください。(16ページ参照)</li> </ul>

以上のことをお調べいただき、それでも不具合な場合は直ちに差込プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

## 次の場合は故障ではありません。

■動作中「カチ、カチ…」と音がする	マイコンが、電子レンジとヒーターなどの切り換えをするときのスイッチ音です。
■はじめてオープンを使ったとき、煙がでた	加熱室は防錆のために油を塗っています。初めてお使いのときは、空焼きして油汚れをとってください。(5ページ参照)
■回転台が右に回転したり、左に回転したりする	スタートするときのタイミングにより、右または左に回転します。(調理の仕上がりには影響ありません。)
■動作中「コト、コト…」と音がする	グリルのときの熱風ファンモーターの断続音です。

# アフターサービスと保証

★本体内部には高圧配線がしてありますので、ご家庭での修理はおやめください。

## アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、「修理を依頼される前に」をもとにもう一度お調べください。それでも不具合な場合は、直ちに差込プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

アフターサービスをお申し付けいただくとき、右のことをお知らせください。

1. 形 名：MRO-A95SK
2. 症 状：できるだけ詳しく
3. 道 順：付近の目印も

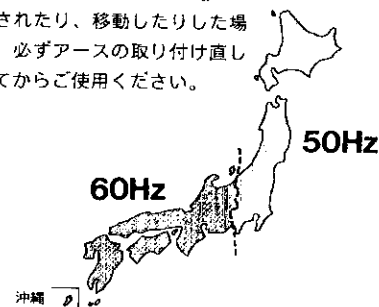
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店か別紙(黄色用紙「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

## ご転居される場合について

このオープンレンジは、電源周波数が50Hz・60Hzどちらの地域でもご使用になれます。

(部品交換の必要はありません。)

ご転居されたり、移動したりした場合には、必ずアースの取り付け直しを行ってからご使用ください。



## 保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。(ただしマグネトロンは2年間です。)なお、保証期間中でも有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。

## 補修用性能部品の保有期間について

- オープンレンジの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。